



サイエンスカフェ

science Café

サイエンスカフェとは？

(Science Cafe, Café Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として
『サイエンスカフェ』を開催しています。

第135回

e-ZUKAトライバレー産学官交流研究会
(ニーズ会)

サイエンスカフェ@飯塚市役所

●日時：2019年 6月 26日(水)

18:00 ~ 19:30

●場所：飯塚市役所 2F多目的ホール
福岡県飯塚市新立岩5番5号

●テーマ：「プログラミング教育ってなに？」

●ゲスト：なか くき たかし
中 荃 隆 氏

(情報工学研究院
知的システム工学研究系 教授)

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

●申込み **必要** ※席に限りがありますので
事前申し込みをお願いします。

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電話：0948-29-7509 (平日10:00~17:00)

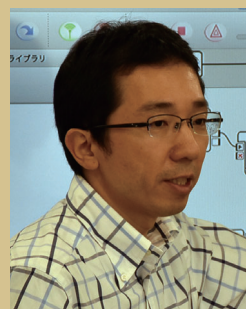
メール：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp

Web：http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/pr/sciencecafe

一般の方々が科学者と、お茶やコーヒーを飲みながら、気軽に科学について語り合うことで、コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、インド、オーストラリアなど世界各地に広がり、日本では2004年に京都で始められたのが最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供しながら、参加者みんなで考えることをとおして、科学への関心と理解を深めようというものです。科学を身近に楽しめるイベントとして注目されています。



ゲスト紹介

なか くき たかし

中 荃 隆 氏

情報工学研究院
知的システム工学研究系
教授

いよいよ来年度から小学校でプログラミング教育が必修化されます。

飯塚市では、全国でも珍しい人型ロボットを利用したプログラミング教育を2年前から実施してきました。そもそもプログラミングとは何でしょうか？

その教育にどのような意味があるのでしょうか？

飯塚市での実例を紹介しながら、皆さんと一緒に考えていきます。

